年間授業計画　新様式例

高等学校　令和７年度（2学年用）　教科　芸術　　科目　美術Ⅱ

教　科：０　　科　目：　美術Ⅱ　　単位数：　２　単位

対象学年組：第　２学年　１組～　８組

教科担当者：　（2100.2200.2300.2400.2500.2600.2700.2800：　）

使用教科書：（『高校生の美術２』　　）

教科　芸術　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】画材の基本的な使用法に一層習熟する。

【思考力、判断力、表現力等】視覚を中心とした感性を動員し、美を表現し味わう体験を重ね表現の豊かさを身に着ける。

【学びに向かう力、人間性等】美を愛好し生活の中で美しさを追求する姿勢を尊び、自らの生活の中に美を発見する姿勢を培う。

科目　美術Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
アクリル・ガッシュ、マスキングテープ、ケント紙・洋紙等の支持体の特性をよく活用する。また古今東西の名作について1年次学習よりさらに興味の幅を拡大し、鑑賞を通して作品の良さと美術史的意義を理解する。	芸術的思考力といえる「自己の視覚」を中心とした五感を動員し、ヴィジュアルデザインの諸要素を理解、駆使したり木彫を通して魅力的な作品制作に取り組む。また共同制作の意義をよく理解し校内の中核として完成への表現活動を深化し取り組む。	2年次生として1年次の学習を基礎として、美と接することをさらに愛好し生活の中で美しさを追求する姿勢を培う。自身と他者の作品、古今の名作等の鑑賞に対し主体的・積極的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	オリエンテーション 【知識及び技能】 ・年間の授業の受け方やリズムや美術教室や用具の基本的な種類を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・中学校までで習得した描写力を発揮する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的にオリエンテーションに参加し履修する仲間と前向きな受講をする態度を養う。	・自己紹介 ・レタリング	【知識及び技能】 ・指示通りの移動や用具の準備を行える。 【思考力、判断力、表現力等】 ・中学校までに学んだレタリング表現を復習し、デザイン表現の巧緻性を発揮できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自己紹介を通じて、主体的に仲間や用具と関わることができる。	○	○	○	2
	ポスター制作 【知識及び技能】 ・マスキングテープやアクリル・ガッシュ等用具の使用における応用を学ぶ。 ・単元の目的を理解し、画用紙に正しく設定寸法の画面を描出する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自ら表出したいポスター表現について色鉛筆や配色カードを駆使して試行から決定、完成へのプロセスをなぞる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・多くアイデアスケッチを作成し見通しを持って本番の完成度を高める。	・八つ切り画用紙への「文化祭ポスター」	【知識及び技能】 ・正しく設定を理解しその設定に沿って、効果的なグラフィック表現を駆使しイメージに合わせた構成ができる。 ・画材を正しく使用し、表現に合わせて塗り方を工夫することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・学んだレタリングや色彩の要素を駆使しながら魅力的なレイアウトの構成を描出できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・インターネット等を使用して積極的に様々なポスター表現を参考にできる。 ・自己や他者の作品に関心を持ちよいところを取り入れることができる。	○	○	○	8
	美術史研究 【知識及び技能】 ・共同制作のモチーフを足がかりに19世紀西洋美術について調べ新しい知識とする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自らが美しいと思う19世紀西洋美術の作品を決めて調べる際に、その美しさについて自分の言葉で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・仲間と共に主体的に題材選定やプレゼンテーションを行う。	インターネット等による調べ学習と発表（班別）	【知識及び技能】 ・教科書や図書館、端末等、調査の方法を十分に駆使できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・テーマとした作品について自分の言葉で発表・表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・最後まで協調性をもって学習に臨めている。	○	○	○	6
2学期	アニメーション制作 【知識及び技能】 ・伝達したい内容を焦点化し、直感的に理解しやすい構成にすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・映像メディア機器を利用し、色調補正や場面構成などの様々な工夫を凝らしながら表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・役割を理解し、試作を繰り返しながら協議を重ね、追及することができる。	Microsoft Clipchampを使用した動画編集	【知識及び技能】 ・教科書や図書館、端末等、調査の方法を十分に駆使できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・テーマとした作品について自分の言葉で発表・表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・最後まで協調性をもって学習に臨めている。	○	○	○	10
	張り子づくり 【知識及び技能】 和紙の伝統と特性を理解し、個性豊かに想像することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 張り子の特性を理解し、モチーフの凹凸を簡略化して表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 和紙の伝統的な背景を理解し、和紙を使用した造形の美しさを追求することができる。	粘土による造形と新聞紙、和紙を使用した型取りとアクリルガッシュによる着色	【知識及び技能】 和紙の特性を理解し、張り子の制作手順や道具の扱いを正しく行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 凹凸表現が不向きな張り子造形の特性を理解し、モチーフの形を簡略化したうえで、モチーフの特徴を捉えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 和紙の伝統的な側面と、和紙による立体表現について理解を深め、文化的側面と制作活動を結びつけることができる。	○	○	○	8
3学期	人体クロッキー 【知識及び技能】 ・クロッキーの内容と意味を再確認し、限定された時間内に描写を完了する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・1年次の時以上に緊張感をもって線の継続性に留意した人体表現を行う。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的にモデルを体験するとともに仲間のモデル体験への尊敬の態度を養う。	交替でのモデル経験と人体クロッキー	【知識及び技能】 ・10分・７分・4分と条件の変化がもたらすクロッキーの描写力を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・緊張感のある人体表現が絵画のエッセンセスであることを表現・鑑賞共に十分に味わえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・意欲的にモデルを体験し、ポーズのあり方についても前向きに協調性をもって取り組めている。	○	○	○	2
	油彩画 【知識及び技能】 ・油彩画特有の用具について把握し正しい用具の使用法を学ぶ。 ・美術史の知識を総動員し、好きな西洋油彩画を19世紀までの物から選ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 ・モチーフを十分に見つめ、ヴァルールやトーンを工夫して美しく模写することを学ぶ。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・完成まであきらめずに取り組む。用具の片付け作業を次回への備えとし他者への配慮も学ぶ。	Ｆ１０号のキャンバスを使い自ら選定した名画を油彩絵具で模写	【知識及び技能】 ・筆・キャンバス・オイル等油彩画特有の用具と地塗りの効果等について正しく把握している。 ・原画のサイズを意識し、特に縦横比とF10キャンバスの整合をとって升目入れを行えている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・油彩絵具の持つ質量を活用し重量感と存在感のある静物写生を実践している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・他者作品をよく参考にし、描き始めから完成まで常に良いものを取り入れる姿勢を養う。	○	○	○	12
							合計
							48